

2021年8月20日

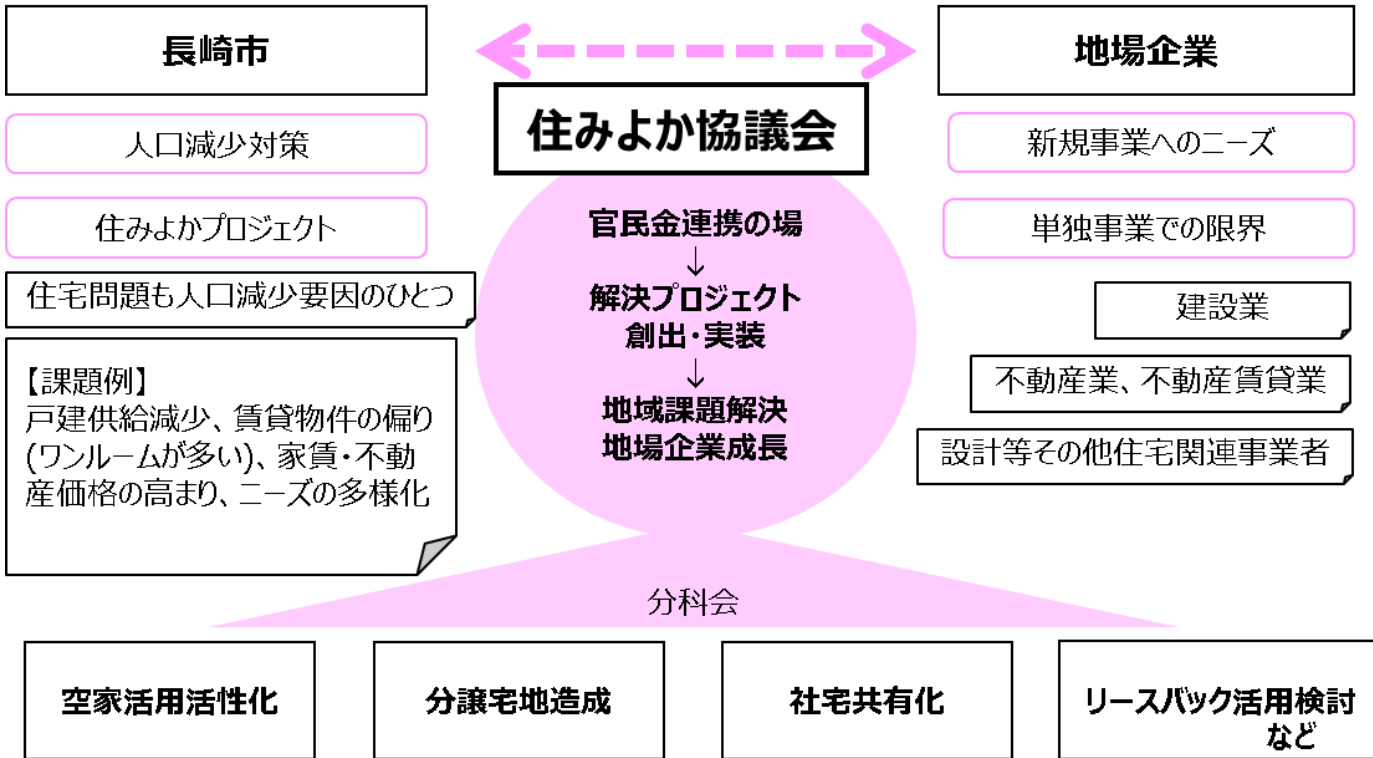
長崎市からの「住みよかプロジェクト協力認定」について

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 森 拓二郎）は、設立を予定している『住みよか協議会』について、長崎市より「住みよかプロジェクト協力認定」を受けましたのでお知らせいたします。

「住みよかプロジェクト」は、長崎市が重点プロジェクトとして取り組んでいる施策のひとつで、若者や子育て世帯が住みやすいまちをめざし、若い世代をターゲットに住宅環境の面から人口減少対策をできないかとの観点で住宅環境にかかる課題把握、人口動態や市場分析、市民のみなさまのニーズをベースに住宅環境の改善を図ろうとしているものです。

現在、当行では上記の住宅環境にかかる地域課題を官民金連携で解決すべく、『住みよか協議会』の設立(2021年9月)を予定しております。『住みよか協議会』は、空家活用活性化、分譲宅地造成、社宅共有化、リースバック活用検討などテーマごとに分科会を作り、地場企業主体によるソリューション検討、官民意見交換を経て、実証実験・実装プロジェクトの創出を目指します。この取り組みにより、「住宅環境にかかる地域課題解決」と「地場企業の新規事業創出」の同時実現を図りたいと考えております。

福岡フィナンシャルグループおよび十八親和銀行は、「長崎に全力」を掲げ、地域の活性化に資する取り組みを行ってまいります。



以上

《リリースに関するお問合せ先》
 (株)十八親和銀行 地域振興部 成瀬・浜里 (TEL : 095-827-8609)